

◇○▽◇○▽◇○▽◇○▽◇○▽◇○▽◇○▽◇○▽◇
○ ○
▽ 東海地域の和食文化メールマガジン ▽
◇ 「東海の和食」第8号（2021年6月2日） ◇
○ ○
△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△

【目次】

1 東海地域に関するお知らせ

(1) 毎年6月は「食育月間」です

2 農林水産省からのお知らせ

(1) 文化庁 文化に関する世論調査の結果について

(2) 和食会議 和食と健康2021初夏 健康に良い「食」とは？（オンラインでのセミナー募集中）

3 事務局からのお願い

(1) みなさんからの情報をお待ちしてます！（掲載記事の募集）

(2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！

(3) バックナンバーのご案内

1 東海地域に関するお知らせ

(1) 毎年6月は「食育月間」です

食育月間では、国、地方公共団体、関係団体などが協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の一層の浸透を図ることとしています。

期間中は、全国規模の中核的な行事として食育推進全国大会が開催されるほか、全国各地で食育をテーマとした多くの取組やイベントが実施されます。

食育月間イベントに参加したり、食育の取組を実践してみたいかがでしょうか。

また、食育月間における全国規模の中核的な行事として、地方公共団体と共催する食育推進全国大会を開催しています。令和4年は、愛知県との共催となります。詳細は下記URLからご覧ください。

日時：令和4年6月18日（土曜日）、6月19日（日曜日）

会場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場、愛知県常滑市（中部国際空港島））

内容：食育活動表彰、食育推進のためのブース展示、シンポジウム等

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/taikai/17th/index.html>

（農林水産省へリンク）

これまでの都道府県・政令指定都市の取組につきましても下記URLよりご覧になれます。岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市の取組が掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/gekkan/torikumi.html>

(農林水産省へリンク)

2 農林水産省からのお知らせ

(1) 文化庁 文化に関する世論調査の結果について

文化庁は、文化に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とするとして、毎年調査を行っています。

この調査には、「郷土料理などの地域の食文化の継承・保存、体験機会の充実」など食文化に係る多くの質問があります。

この調査結果では、「Q20：どのようなジャンルを日本の文化芸術の魅力として諸外国に発信すべき」に対し、「伝統芸能」、「食文化」と回答した人の割合が、それぞれ 43.5%と最も高い結果となっています。

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901_01.pdf (外部リンク)

(2) 和食会議 和食と健康2021初夏 健康に良い「食」とは？

(オンラインでのセミナー募集中)

戦後、わが国では「食」の西欧化が進んでいます。

その間に、平均寿命は延長し世界でも有数の長寿国となった半面、糖尿病などの生活習慣病が著しく増加し、平均寿命と健康寿命の間には約10年の開きがあります。

和食会議では、健康寿命を延伸するための「食」とはいったいどのようなものなのか、最新の研究内容を報告します。

参加費は無料です。

申し込み締切が6月14日(月)となっておりますのでご注意ください。

開催日時：2021年6月20日(日) 14:00~16:00(開場 13:45)

会場：オンライン(zoomのウェビナー)

参加費：無料(定員500名、先着順)

申込方法：参加申し込みはこちら

<https://washokujapan.jp/symposium/> (外部リンク)

締切日：2021年6月14日(月) ※ただし定員になりましたら締め切ります。

プログラム

1. 事務連絡 14:00~14:05

2. 開催挨拶 14:05~14:15

一般社団法人和食文化国民会議 理事・調査研究部会長 中澤弥子

一般財団法人キャノン財団 事務局長 清田慶子

3. 研究発表 14:15~15:00

「健康に良い「食」と和食の関係」

稲垣 暢也 京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学教授

概要：健康寿命の延伸のためには、若い時には肥満やメタボリックシンドロームを予防するような「食」が重要ですが、高齢になるとフレイルやサルコペニアを予防するような「食」へのギアチェンジが必要となります。健康に良い「食」とは、そして「和食」の特徴と健康との関係について考えてみたいと思います。

4. 休憩 15:00~15:10

5. 発表者による討論会 15:10~15:55

コーディネータ 伏木 亨 一般社団法人和食文化国民会議代表理事・会長

6. 閉会挨拶 15:55~16:00

問い合わせ先 一般社団法人 和食文化国民会議 TEL：03-5817-4915

3 事務局からのお願い

(1) みなさんからの情報をお待ちしてます！（掲載記事の募集）

本ネットワークでは、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信します。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、

- ・ タイトル（30字以内）
- ・ 本文（300字以内）
- ・ URL

をご記入の上、本メールに返信願います。

「東海の和食」第6号の「2 東海地域のお知らせ」のように、当該メールマガジン及びWebサイトに掲載させていただきます。これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。

(2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！

東海農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、東海地域（岐阜県・愛知県・三重県）の関係者をつなぐ「東海地域の和食文化ネットワーク」の専用Webサイトを立ち上げ、会員募集をしております。

会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/bunka/shokunet.html>

（農林水産省へリンク）

(3) バックナンバーのご案内

これまで発行したメールマガジンは、東海農政局Webサイトの下記アドレスに掲載されていますので、ご活用ください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/bunka/kaihou.html>

（農林水産省へリンク）

